

④ リハビリ職等派遣支援事業について

1. 事業目的

“健康寿命日本一”を目指す船橋市において、高齢者が住み慣れた地域でいつまでも健康に暮らし続けるために、地域活動の場を充実させ、人と人とのつながりを通じて参加者や憩いの場が継続していくような地域づくりを推進することを目的とする。

平成28年度より開始した介護予防・日常生活支援総合事業（総合事業）の一般介護予防事業である「地域リハビリテーション活動支援事業」において、「リハビリ職等派遣支援事業」により、リハビリテーション専門職等（以下、「リハビリ職等」という。）を派遣し、地域の介護予防活動や自立支援への取組みを支援する。

2. 対象

- ・原則として65歳以上の市民5人以上で構成された、市内の町会、自治会、老人会、老人クラブ、サークル、地域のサロン等の市民団体
- ・市内で事業を行っている介護事業者又は市民で構成された5人以上の介護従事者の団体

3. 事業内容

地域の介護予防効果を高め、生活の質の向上、及び生活範囲の拡大等にむけた取組を支援することを目的として、住民団体等がリハ職等の派遣を希望し申請した場合に、その活動や研修会等の内容を審査し、指導・助言を行う地域の理学療法士・作業療法士・言語聴覚士等を派遣している。

（新規団体は初回申請時より1年間で4回を上限に申請可能。既存の団体は2回を上限に申請可能。）

4. 実施状況

実績

	延べ登録人数	登録団体数	延べ派遣団体数	延べ派遣人数
令和元年度	65	-	15 ^{※1}	19 ^{※1}
令和2年度	65	-	0 ^{※2}	0
令和3年度	65	-	0	0
令和4年度	70 ^{※3}	3 ^{※3}	3	5

※1 上記実績のほか、新型コロナウイルス感染症の影響で4団体、4人の派遣が中止となった。

※2 1団体の申請があったものの、新型コロナウイルス感染症の影響で派遣が中止となった。

※3 令和4年度より従来の個人登録だけでなく、法人および事業所での登録を可能とした。

○活動内容

- ・体力測定やストレッチおよび筋力トレーニングの指導
- ・膝痛・腰痛予防の講話、体操の指導
- ・ロコモティブシンドロームや認知症予防の体操の指導
- ・フレイルに関する講話と予防方法の指導 等

○利用者アンケート内容(ご意見)

- ・日頃体を動かさないが、今回の講義を受けて体操の大切さを改めて思った。
- ・今後は無理のない範囲で体を動かしたい。
- ・今まで知らなかった事を教えてもらってとてもよかった。
- ・普段の活動内容にもアドバイスをいただけて参考になった。
- ・わかりやすい講義であり、また利用したい。
- ・最近のウォーキングの科学的な情報を含めての講義で良かった。 等

○講師アンケート内容(ご意見)

- ・地域貢献をしていくにあたり、このような事業があって良い。
- ・医療現場で必要なこと、活かせること、地域で必要なことが再確認できた。
- ・住民を主体としつつも、専門的な知見を取り入れ、意欲向上につながる良い機会であり、定期的
に実施できると良いと思う。 等

5. コロナ禍における実施および対応状況

新型コロナウイルス感染症の影響により、公共施設の休館等や住民団体の活動が制限される状況や派遣先の事業所からも派遣が難しい状況があり、令和 2、3 年度は実績がなかった。令和 4 年度は感染対策を行った中での実施ではあるが、新規 3 団体より申請があり。

6. 現状と課題

申請数が少ない

7. 論点

- ①申請数の増加
- ②事業利用の有効性の周知

8. 解決策

他事業の登録団体等に本事業の内容や効果について周知し、申請数の増加につなげる

9. 前年度までの解決策を実施し、変更した点

- ①既存団体は 1 年間で 1 回の利用限度であったが、2回へ変更
- ②専門職の登録が個人単位のみであったが、法人および事業所登録を追加
- ③公民館および三山市民センターへチラシ配架を依頼し周知を実施